◆3 生涯にわたり健康で、地域で共に暮らせる福祉のまち

投票番号

1

事業名

OriHimeを活用した障がい者就労モデル事業

事業開始予定年月日 2026年4月1日

令和8年度~10年度の予定総額 1810万円

遠隔操作型分身ロボット「OriHime」を活用し、障がいのある方が自宅等から、ガイドツアーや、カフェでの接客や対話を行う有料サービスをご提供します。本事業は、障がい者の新たな就労機会創出と、D&Iブランドの向上、インバウンド対応強化、地域の観光資源の魅力発信を目的としています。

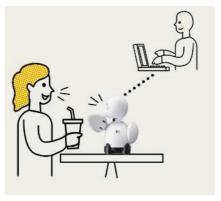
2025年度はトライアル期間として、ノウハウを蓄積。2026年4月以降は、 障がい者を直接雇用して事業を自走化、眼下に望む景色、豊島区のまちな みや文化、観光スポットや景色を紹介するガイドツアーを開催。段階的に、 ガイドの対象を施設外に広げ、豊島区での文化体験などのツアーを実施検 討します。

豊島区の先進的なD&I推進モデルとして、区内他施設や企業への波及効果も期待します。



眼下に望む景色、豊島区の街なみや文化案内をお楽しみ頂けます





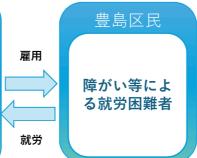






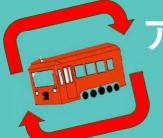








池袋のまちを、OriHimeがご案内!



アミューズメント施設から 次のステージ、まちへ

IKEBUSに乗ったり、4つの公園巡り 文化に触れる体験を!











令和 8 年度 **₹** サービスの基盤づくり

直接雇用による事業立ち上げ 週4回のガイドツアー 週7回のトークサービス実施 障がいのある方2名の就労機会創出

令和 9 年度 イサービスの拡充

サービス規模拡大 (OriHime台数増、ツアー展開) より多くの障がいのある方々へ就労の場を提供 区内他施設・企業への展開

令和10年度

☞ 運営の安定と向上

事業の安定運営・持続的発展 ブランド価値向上による来場者増・収益増 収益の黒字化 令和11年度

☀ 地域を超えた展開

事業の安定運営・持続的発展 豊島区内外へのモデル普及

豊島区に在住の障がいのある方による、豊島区の情報発信の場のプラットフォームを提供します!